



TITLE:

# 甲状腺腫(臨床講義)

AUTHOR(S):

鳥潟, 隆三; 山中, 四郎

---

CITATION:

鳥潟, 隆三 ...[et al]. 甲状腺腫(臨床講義). 日本外科宝函 1937, 14(4): 889-894

ISSUE DATE:

1937-07-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/204853>

RIGHT:

## 臨 床 講 義

### 甲 狀 腺 腫 (Struma colloides)

(昭和11年4月21日講義)

教 授 醫 學 博 士 鳥 潟 隆 三 講 述

助 手 醫 學 士 山 中 四 郎 筆 記

患者：森〇〇乃，24歳，未婚女子，無職（入院，昭和11年4月21日）

主訴：前頸部ノ無痛性腫脹ト心悸昂進

現病歴：昭和9年3月頃（約1年2ヶ月前）ヨリ，何等誘因ト思ハレルモノナクシテ，前頸部デ右側ガ無痛性ニ腫脹シ，漸次大サヲ増シマシタ。腫脹ヲ來シテカラ，約半年後ヨリ運動ニ際シ心悸昂進ヲ覺エ今日ニ及ンデ居マス。

嚥下困難，發熱等ヲ來シタ事モナク，又，指端震顫，眼球突出，呼吸困難及ビ嘔聲ヲ訴ヘタコトモアリマセン。

便通ハ1日1行，下痢ハアリマセン。

遺傳歴：祖父ガ胃癌デ死亡シタ以外ニ，特記スベキ素因ヲ認メマセン。

既往歴：幼時ヨリ健康デ著患ヲ知リマセン。16歲初潮以來整デ，月經時ノ障碍ヲ訴ヘタ事ハアリマセン。（以上受持醫員朗讀）

教授『總テ腫脹ノアル時ニハ，「有痛性」ナリヤ，「無痛性」ナリヤヲ問フ事ハ大切ナ事柄デアリマス。無痛性ノ腫脹ノ時ニハ何ヲ意味シマスカ……？』

學生『急性炎衝デハナイコトヲ示シマス。』

教授『ソウデス。有痛性ノ時ニハ急性炎衝ヲ意味シマス。「病ム」(Yamu) ト言フコトハ「疼痛」ヲ意味シテキマスノデ，從ツテ「病氣」(Yamai) ト言ヒマスト，「疼痛」ト關係ガアリマス。

只今オ聽キノ「アナムネーゼ」ノ通り，本症ガ1年2ヶ月前ヨリ始ツタト言フ事ハ何ヲ意味シマスカ……？』

學生『慢性ノ疾患ヲ意味シテキマス。』

教授『ソウデス。總テノ疾患ハ「急性」ト「慢性」トニ分タレマスガ，診斷ノ最初ニハソレヲ何レカト考ヘルノデアリマス。„chronisch“（慢性）ト言フノハ何ヲ意味スル言葉デアリマスカ？』

學生『……』

教教『之ハ「時」トイフ意味デアリマス。„akut“（急性）ト言ヒマスノハ，„Nadel“（針）ヲ意味シマシテ，針ノ様ニ（spitzig）尖ツタ急ナ事ヲ示シテキマス。急性ト慢性ノ區別ハ時間的ニハ大體4週間ヲ以テ界ト致シマス。「亞急性」(subakut) ト申シマスノハ，急性ノ中デ比較的慢性ニ近イモノデスガ，之モ6週間迄ノモノデアリマス。ソレ以上ハ慢性デアリマス。急性炎衝

ヲ惹キ起ス病原菌(例ヘバ葡萄狀球菌ヤ連鎖狀球菌)デモ慢性ノ疾患ヲ起シ得マス。急性慢性ノ區別ハ時間的(chronisch)ノ經過デアリマスカラ、病原菌ノ種類ダケデハ必ズシモ當リマセン。ソコデ、此ノ患者ヲ御覽ニナリマスト、前頸部ガ瀰漫性ニ腫脹シテキマス。腫脹ハ正常ノ甲狀腺ノ位置ニ相當シテキマス。右側ノ方ガ特ニ腫脹ガ強度デアリマス。境界ハ下方ハ胸骨ノ上部、上方ハ環狀軟骨、外方ハ胸鎖乳嚢筋ノ内緣マデ、内方ハ正中線ヲ左方ニ約3糎越エテ居マス。

「腫脹ノ性狀ハ……?」

學生『……』

教授『表面ハ平滑デ、凹凸不整ヲ認メマセン。今度ハ被蓋皮膚ノ狀態デアリマスガ、緊張シテキル以外ニハ充血、發赤、靜脈ノ怒張等ハアリマセン。

果シテ甲狀腺腫デアルカ否カラ知ル必要ガアリマス。是ニハドウ致シマスカ……?』

學生『嚥下運動ヲ行ハセテ見マス。』

教授『ソウデス。甲狀腺ハ甲狀軟骨ニ緊密ニ附イテキマスカラ、甲狀腺腫瘤ハ嚥下運動ト一緒ニ動クモノデアリマス。其ノ他ニドンナ方法ガアリマスカ……?』

學生『動脈ノ搏動ヲ調べマス。』

教授『左様。甲狀腺ノ上極ニハ上甲狀腺動脈(A. thyreoid. sup.), 下極ノ方ニハ下甲狀腺動脈(A. thyreoid. inf.) ガアリマス。上甲狀腺動脈ハ甲狀腺ハ大キク腫脹シテモ、之ニ伴ツテ延長シマセン。從ツテ頸動脈ヲ外方ヘヒツパリマス。ソレデ頸動脈ノ搏動ノ位置ガ漸次ニ外方ヘ移リマス。此ノ患者デハ(教授檢シツ、)右頸動脈ハ正常ヨリモ約1.5糎外方ニ觸レマス。是ガ證明サレハバ甲狀腺腫デアルト診斷シテヨロシイ。

次ニ此ノ場合動脈瘤ガ考ヘラレマスガ、動脈瘤ノ時ニハ膨脹性(expansiv)ニ總テノ方向ニ搏動シマスカラ鑑別シ得マス。

次ニ觸診上、腫瘤ノ硬サハ……?』

學生『「ブワブワ」シテキマス。』

教授『「ブワブワ」デハイケマセン。硬度表(Härteskala)ニ準據シテ記載スルノデアリマスガ Härteskala ヲ申シマスト……?』

學生『……』

教授『一番硬イノハ……?』

學生『骨様硬』

教授『硬イノカラ軟カイ順序ニ申シマスト、1) 骨様硬、2) 軟骨様硬、3) 板狀硬、4) 彈性硬、5) 緊張彈性硬、6) 彈性軟、最モ軟イモノハ 7) 波動性デアリマス。捏粉様軟ト申シマスノハ麥粉ヲ捏ネタ硬サデ、指壓ニヨツテ指痕ガ貽ルモノデアリマス。彈性軟ノ時ハ指壓ヲ除キマス、凹ンダ表面ガ再ビ舊ニ戻リマス。此ノ患者ノ腫瘤ハ彈性軟デ、健康部ヘ移行スル所ニハ堤狀形成(wallartiges Gebilde)ヲ認メマセン。壓痛ハ證明サレマセン。

次＝移動性ヲ調べテ見マス、左右共ニ2—3極氣管ト共ニ移動シマス。上下ノ方向ニハ僅カニ動キマス。

特ニ嚥下運動ニ際シテ腫瘤ヲ擱ンデ居マス抵抗ガアリマス。被蓋皮膚ハ總テノ方向ニヨク移動サセルコトガ出来マス。以上ノ所見カラ、此ノ腫瘤ハ何デアリマスカ……?』

學生『甲狀腺腫デアリマス。』

教授『ソウデス。甲狀腺腫ニハ臨床上色々ノ種類ガアリマシテ、此ノ患者ノ様ナモノハ膠樣質性甲狀腺腫 (Struma colloidosa) ニ屬シマス。此ノ様ナ時腫瘤ヲ切ツテ見マス、粘液性膠樣物質ガ認めラレマス。

弾力性硬ノ時ニハ、臨床上纖維性甲狀腺腫 (Struma fibrosa) デ、内容ハ膠樣物質ガ少ク、結締組織ガ多イモノデアリマス。

次＝甲狀腺ノ1箇所ニ例ヘバ胡桃大ノ球形ノ腫瘤ヲ生ズル事ガアリマス。此ノ時ニハ結節狀甲狀腺腫 (Struma nodosa) ト言ヒマス。此ノ時ノ腫瘍ハ或ハ囊腫デモ、或ハ實質性細胞カラ成ル腫瘤デモアリ得マス。

全體ガ波動ヲ呈スル様ナ腫瘍モアリマス。コノ時ハ囊狀甲狀腺腫 (Struma cystica) ト言ヒマス。コノ囊ハ後ニ大キクナリ、内容ガ血樣トナツテ、後ニナルト「ヒヨロステリン」結晶ガ出来ルコトガアリマス。非常ニ陳舊性ニナルト Cyste ノ壁ハドウナリマスカ……?』

學生『……』

教授『石灰ノ沈着ヲ生ジマス。骨樣硬トナツテ、ソレガ爲ニ往々癌腫ト誤ラレル事ガアリマス。此ノ様ナ事實ハ他ニモアリマスカ……?』

學生『陰囊水腫?』

教授『ソウデスヨ、陰囊水腫ノ壁ハツマリ腹膜デアリマスガ此ノ部ニ慢性ニ炎衝ガ進行スルト、壁カラ出血シテ、ソレガ古クナルト石灰沈着ヲ起シマス。

スベテ是ガ一般原則デアリマス。例ヘバ骨折ノ時ニモ出血ガアリマスツソレガ石灰沈着ヲ必要トスル假骨ノ發生ニ好都合トナルモノデアリマス。

左様ナコトナシニ甲狀腺ガ硬ク腫大スルト悪性甲狀腺腫 (Struma maligna) デアリマス。即チ表面ガ凹凸不整トナリ非常ニ硬イモノデアリマス。ソレデアリマスカラ線検査デ石灰沈着ノアルモノ或ハ骨樣組織ヲ證明スル時ハソレガ癌性硬デアツテモ決シテ癌デハナイノデアリマス。

以上述ベマシタ甲狀腺腫ヲ委シク分類シテ見マス次ノ通りデアリマス。

(A) 増殖性甲狀腺腫 (瀰漫性甲狀腺腫) Hyperplasie der Schilddrüse (Struma diffusa)

- (1) 初生兒實質性瀰漫性甲狀腺腫 Struma parenchymatosa diffusa neonatorum
- (2) 大濾胞性膠樣質性瀰漫性甲狀腺腫 Struma diffusa colloidosa macrofollicularis
- (a) 増殖性 (甲狀腺機能亢進症) proliferans (Hyperthyreose)

- (b) 非増殖性 non proliferans (mehr indifferentes Verhalten)
- (3) 小濾胞性膠様質性瀰漫性甲状腺腫 (退行型)  
Struma diffusa colloidis microfollicularis (degenerative Form)  
(normale Gebirgs-Schilddrüse Wegelin'sche Kropf-Kr. leichte Hypothyreose bis Kretinismus)
- (4) バセドウ氏病瀰漫性甲状腺腫  
Struma diffusa basedowiana (Hyperthyreose schweren Grades)
- (a) バセドウ氏3徴候ヲ伴フモノ, mit Basedow-Trias
- (b) バセドウ氏3徴候ヲ缺クモノ, ohne Basedow-Trias
- (5) バセドウ氏病化膠様質性瀰漫性甲状腺腫 Struma diffusa colloidis basedowificata
- B. 増殖性腺腫型 Hyperplastische adenomatöse Form
- (6) 膠様質性瀰漫性及ビ膠様質性結節性甲状腺腫 Struma diffusa et nodosa colloidis  
増殖性及ビ非増殖性 proliferans und non proliferans  
甲状腺機能昂進症及ビ機能減退症 Hyperthyreose und Hypothyreose
- C. 腺腫型 (adenomatöse Form)
- (7) 單純性結節性甲状腺腫 (機能減退症) Struma nodosa simplex (Hypothyreose)
- (8) バセドウ氏病化結節性甲状腺腫 Struma nodosa basedowificata

此ノ他ニ正常ノ甲状腺ノ位置ト離レタ所ニ甲状腺腫ガ發生スル事ガアリマス。即チ迷在甲状腺腫 (Struma aberrans) デアリマス。

モウ1ツ胸腔内ニアツテ、視診デハ見エナイモノガアリマス。之ヲ胸腔内甲状腺腫 (Struma intrathoracalis) ト言ヒマス。之ハドウシテ判ルカト申シマスト、仰臥シテキルト分リマセンガ、起キ上ラサセマスト頸部筋肉ノ壓迫ノ爲ニ Juglum カラ頸部ノ方ヘ浮ビ揚ツテ來マス。平時ニハ水中ニ潜ツテキル様ニ外方カラ不明デアリマス。之ヲ浮揚甲状腺腫 (Tauchkropf) ト申シマス。

(教授患者ヲ起シ乍ラ) 此ノ患者ノモノハ Tauchkropf デアリマセンガ、併シ、只今ドンナ事が分リマシタカ……?』

學生『……』

教授『(再ビ患者ヲ仰床位カラ坐居ノ位置ヘト起シツ、) ドウ言フ事が分リマスカ……?』

學生『……』

教授『ヨク注意シテ觀察シナイトイケマセン。〔所見〕ハ〔眼〕デキヨロキヨロト探ス様デハイケマセン。〔所見〕ノ方カラ〔眼〕ノ中ヘ飛ビ込ンデ來ル様デナケレバナリマセン。些細ノ變化デモガスグニ網膜ニ映ズル様ニナラネバナリマセン。ソレニハ平素カラ種々ノ點ニ注意スル習慣ヲツケルノデアリマス。只今ドウ言フ事が分ツタカト申シマスト、患者ガ起キ上ラウトスル際ニ〔腫瘤〕ガ明白ニ浮ビ揚ルノデナクシテ却テ反對ニ消失シテシマフ事デアリマス。之ハ頸部ノ

筋肉(主トシテ M. sternothyroideus)ノ收縮=依ツテ、腫瘤ハ消エルノデアツテ、ソレデ以テ腫瘤ハ皮下結締織中ノモノデナク、頸部ノ筋肉=ヨツテ全部掩ハレテキルモノデ、深部ノモノデアルト言フ事ガ判明致シマス。從ツテ甲状腺腫瘍デアルコトガ此ノ所見デ更ニ確實トナルノデアリマス。

心悸昂進、眼球突出、發汗ガ揃ヒマストバセドウ氏病デアリマスガ、之ハ除外シ得マス。

コノ患者ノ臨床的諸検査ハドウデアリマシタカ……?』

(受持醫員朗讀)

尿所見：濃黃褐色、強酸性、比重 1032、蛋白陽性、糖反應陰性。

血液所見：「ヘモグロビン」含有量 80%、赤血球數 5,160,000、白血球數 12,000。

「エオジン」嗜好性細胞 (Vagotoniker =多シ)ヲ認メズ。

藥力學的検査：

交感神經ヲ刺激スル「アドレナリン」(1% 0.5cc) 反應陽性(即チ交感神經緊張アリ)

迷走神經ヲ刺激スル「ピロカルピン」(2% 0.4cc) 0.008g 陽性(即チ迷走神經緊張アリ)

迷走神經緊張ヲ下ゲル「アトロピン」(0.1% 0.5cc) 0.005g 陰性

教授『只今オ聴キノ通り、「アドレナリン」「ピロカルピン」共ニヨク反應シテキマス。即チ交感神經モ迷走神經モ何レモ緊張ノ状態ニアリマス。一般ニ迷走神經緊張症 (Vagotomie) ト交感神經緊張症 (Sympathicotomie) トハ、明瞭ニ分レルモノデハナク、一方ガ強クナルト他方モ強クナル場合ガアリマス。コノ時ハ「アドレナリン」「ピロカルピン」共ニ強ク反應ガ現ハレマス。斯ル場合ハ甲状腺ノ膠樣質生成貯藏機能昂進デアリマシテ、本例ノ如キハソレデアリマス<sup>1)</sup>。コノ様ナ例デハ手術的ニ甲状腺ノ一部ヲ除去シマスト、治效ガ現ハレマス。然シ切除シ過ギタ時ニハ、甲状腺ノ機能減退ヲ來シ身體組織中ニ「ムチン」ガ澤山沈着シ粘液腫ヲ起シ、Kretinismusトナリマス。

本患者ニ對スル處置トシマシテ甲状腺ノ部分的切除ヲ行ヒマス。此際如何ナル程度ニ切除スベキカ、目標ハ全く無いノデアリマス。

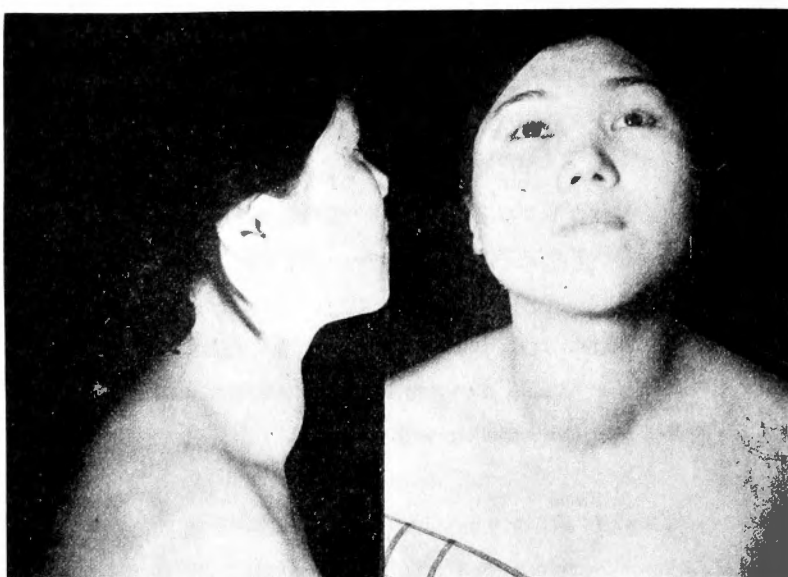
本例デハ先ヅ腫脹ノ程度大ナル右側ノ甲状腺腫ヲ Isthmus ニ於テ切斷シ右側ノミヲ全部切除致シマス。』

附記：昭和11年28/Ⅳ 手術、經過良好ニシテ手術創ハ第Ⅰ期癒合ヲ營ミ、術後10日全治退院シタ。

脈搏：術前1分時 (100) 術後1分時 (87—95)

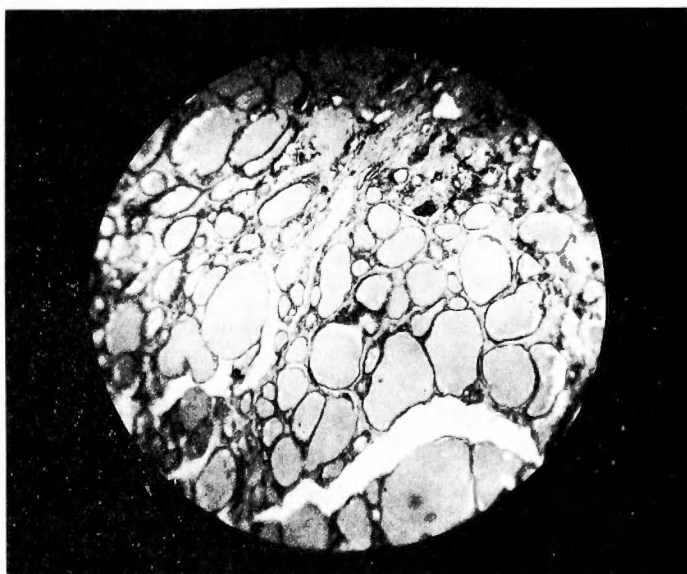
尿：術前、術後異常ナシ (Basedow 甲状腺腫切除後一過性交感神經緊張著明トナリ、其ノ結果一過性糖尿發生アルコトアリ。外科實函、第9卷(昭和7年)第1號、第100頁、同上第2號、第309頁參照)

1) 膠樣質ヲ生成シテ貯藏スル作用ノ大ナル型ニテ Basedow ノ反對



術前 昭和11年4月28日發病後1年2ヶ月ニテ撮影。  
 腫脹ハ右側ニ著大、右總頸動脈搏動ハ正常ヨリモ稍々外側ニアリ。

摘出標本組織像 (Zeiss.  $3\times 40$ )



膠様質ノ生成貯藏大ニシテ Basedow 型ニ非ズ、Struma colloides ナリ。